

独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長 殿

特定非営利活動法人かみのやまスポーツクラブ
理事長 高村 敏夫



平成28年度スポーツ振興くじ助成金交付申請書

独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金交付要綱(平成15年度要綱第18号。以下「交付要綱」という。)第3条の規定により、平成 年度スポーツ振興くじ助成金として、下記金額を交付して下さるよう関係書類を添えて申請します。

なお、助成金の交付を受けた場合には、交付要綱及び関係規程の定めに従い、助成事業を実施します。

記

交付申請額 945,000円

(注1) 申請者名については、団体名及び代表者氏名を記名押印する。

(注2) 添付書類は、募集の手引に記載のとおりとする。

【 交付申請書チェック表 】

スポーツ団体スポーツ活動助成

(1)スポーツ活動推進事業(マイクロバス設置事業以外)又は国際スポーツ会議開催事業

No.	提出書類	チェック内容	提出方法	提出チェック欄
1	様式第1 助成金交付申請書 (1-1)	文書番号・日付が記入されているか。 「申請者名」欄に、団体名及び代表者名が正しく記入され、押印されているか。 中央の「交付申請額」の金額が、「事業計画一覧表」や「収支予算書」の金額の合計と一致しているか。助成対象者から申請する全事業の申請額を合算した額になっているか。 「交付申請額」は千円未満切捨ての額になっているか。	郵送	○
2	事業計画一覧表(指定様式) (3-2)	該当する事業に、件数や金額が正しく記入されているか。 ("助成金交付申請書"や"収支予算書"の金額と一致しているか。) 助成対象者から申請する全事業を記載しているか。	郵送 メール	○
3	事業計画書(指定様式) (5-21)	「実施期間」が28年度内の日付になっているか。 「優先順位/申請件数」は、スポーツ団体スポーツ活動助成事業内における順位を記入しているか。	郵送 メール	○
4	収支予算書(指定様式) (7-2)	収入額と支出額が一致しているか。 「くじ助成金」は千円未満切捨ての額になっているか。 「団体名」は団体概要に記入した団体名と同じになっているか。 「事業名」は、事業計画書に記入した事業名と同じになっているか。 「内容」の欄に単価や数量を記入し、積算根拠が明確になっているか。 (別紙となっている場合は、別紙が提出されているか。)	郵送 メール	○
5	団体概要(指定様式) (2-2)	団体名は正式名で記入されているか。 代表者名は、役職名から記入されているか。 「所在地」は郵便物の送付を希望する住所を記入しているか。	郵送 メール	○
6	助成対象経費内訳表(指定様式)(8-1)	単価や数量を記入し、積算根拠が明確になっているか。	郵送 メール	○
7	スポーツ活動推進事業調査票(指定様式) (6-7)	該当する項目がある場合、その内容がすべて記入されているか。	郵送	○
8	スポーツ振興くじ(toto)助成のPR協力等に関する調査票(指定様式) (4-1)	「計画」欄がすべて記入されているか。 過去に助成を受けた団体については、「実績」欄がすべて記入されているか。 「実績」欄で「○」と回答した項目について、その内容が確認できる書類(例:広報紙やHPの写し、写真等)が添付されているか。	郵送	○
9	助成対象者の会計処理状況に関する調査票(指定様式) (11)	総勘定元帳を作成している場合には、平成27年4~9月における総勘定元帳の写し(うち1か月分可。)を添付しているか。 現金取扱管理者を設置している場合には、現金取扱管理者の役職・指名を記入しているか。 現金出納帳を作成している場合には、平成27年4~9月における現金出納帳の写し(うち1か月分可。)を添付しているか。 内部監査、外部監査を実施している場合には、前年度決算における監事監査意見書の写しを添付しているか。 財務状況(財務諸表)の公開でチェックしたものについて、公開状況が確認できる資料を添付しているか。	郵送	○
10	申請事業の概要がわかる資料	実施予定日、開催場所、実施頻度、回数、参加対象者、参加料等、具体的に事業概要がわかる資料(募金チラシ、大会の開催要項等)を提出。	郵送	○
11	法人の定款又は寄附行為		郵送	○
12	法人の組織一覧表	法人の組織図及びそれぞれの部署に属する役員名が記入されているか。	郵送	○
13	法人の事業概況説明書	法人設立から現在までの沿革、最近における事業の内容・規模が記入されているか。	郵送	○
14	法人の登記簿謄本(原本)	法人登記簿謄本(原本)は3か月以内のものであるか。	郵送	○
15	直近における財務諸表(貸借対照表、損益計算書、財産目録、収支計算書等)	平成26年10月1日から平成27年9月30日までに終了している直近の会計年度の財務諸表を提出。	郵送	○
16	活動実績に関する調査票(指定様式)	※手引P.6に記載する「助成対象者」のうち⑤及び⑥に該当する団体のうち、初めて助成申請をする団体のみ提出。	郵送	提出 ✓ 不要
17	謝金支給規程・旅費支給規程(様式任意)	謝金・旅費の支給規程が理事会等であらかじめ機関決定されているか。 収支予算書で計上した謝金単価と一致しているか。 ※諸謝金・旅費を助成事業経費内に計上している団体のみ提出。	郵送	提出 不要
18	トップアスリートの経歴を証する書類(様式任意)	※トップアスリートの演技指導を主とした出演を助成事業経費内に計上している団体のみ提出。	郵送	提出 ✓ 不要
19	積算内訳根拠書類	収支予算書に計上した請負契約(雑役務費、印刷製本費等)の積算根拠がわかるもの(見積書等)を提出。(過去の実績でも可。)*請負契約を行う団体のみ提出。	郵送	提出 ✓ 不要
20	委託先の事業計画書・収支予算書	委託内容がわかるもの(事業計画書・収支予算書等)を提出。 ※実行委員会等第三者へ委託を行う団体のみ提出。	郵送	提出 ✓ 不要
21	委託先組織の規約・役員名簿	委託先の組織概要がわかるもの(規約、役員名簿)を提出。 ※実行委員会等第三者へ委託を行う団体のみ提出。	郵送	提出 ✓ 不要
22	自治体と締結する協定書(基本協定書、年度協定書等)	施設使用料の扱いについて確認できる自治体との協定書を提出。 ※助成対象者(スポーツ団体)が指定管理を委託する施設の使用料を対象経費とする団体のみ提出。	郵送	提出 ✓ 不要
23	アンチ・ドーピング活動書類(様式任意)	アンチ・ドーピング委員会の組織図を提出。 アンチ・ドーピング委員会の委員名簿を提出。 アンチ・ドーピングに関する実施計画書を提出。 ※JADA加盟団体のみ提出。	郵送	提出 ✓ 不要

事業計画一覧表(スポーツ団体)

(単位:円)

助成区分	助成対象事業細目		件数	交付申請額
地域スポーツ施設整備助成	クラブハウス整備事業	クラブハウス新設		
		クラブハウス改造		
	グラウンド芝生化事業	天然芝生化新設		
		人工芝生化新設		
		天然芝生化改設		
		人工芝生化改設		
スポーツ施設等整備事業	天然芝維持活動			
スポーツ施設等整備事業	スポーツ競技施設等の整備			
総合型地域スポーツクラブ活動助成	総合型地域スポーツクラブ創設支援事業	総合型地域スポーツクラブ創設支援		
	総合型地域スポーツクラブ自立支援事業	総合型地域スポーツクラブ自立支援		
	総合型地域スポーツクラブ活動基盤強化事業	総合型地域スポーツクラブ活動基盤強化		
	総合型地域スポーツクラブマネジャー設置支援事業	総合型地域スポーツクラブマネジャー設置支援		
	総合型地域スポーツクラブマネジャー設置事業	総合型地域スポーツクラブマネジャー設置		
	クラブアドバイザー配置事業	クラブアドバイザー配置		
将来性を有する競技者の発掘育成活動事業助成	タレント発掘・一貫指導育成事業	タレント発掘・一貫指導育成		
	身体・運動能力特性に基づくタレント発掘事業	身体・運動能力特性に基づくタレント発掘		
スポーツ団体スポーツ活動助成	スポーツ活動推進事業	スポーツ教室、スポーツ大会等開催	1	945,000
		スポーツ指導者の養成・活用		
		スポーツ情報の提供		
		マイクロバスの設置		
	ドーピング検査推進事業	ドーピング検査		
		ドーピング防止情報提供		
		ドーピング防止啓発活動推進事業		
	ドーピング分析機器等整備			
	スポーツ仲裁等事業	スポーツ仲裁等		
	スポーツ指導者海外研修事業	在外研修		
組織基盤強化事業	国際交流推進スタッフ育成			
	ガバナンス強化			
国際スポーツ会議開催事業	国際スポーツ会議開催			
国際競技大会開催助成	国際競技大会開催			
	国際競技大会開催準備事業			
東日本大震災復旧・復興支援助成	被災地の総合型地域スポーツクラブ支援事業	被災地の総合型地域スポーツクラブ活動基盤強化		
	被災地の総合型地域スポーツクラブマネジャー設置			
スポーツによる被災地の子どもたちの心のケア活動等事業	スポーツこころのプロジェクト 笑顔の教室			
	被災地の子どもたちの心のケア活動等			
東京オリンピック・パラリンピック競技大会等開催助成	東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催	東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催準備事業		
		組織体制強化事業		
		国際広報活動事業		
		ドーピング防止活動推進強化事業		
	ラグビーワールドカップ2019開催	ラグビーワールドカップ2019開催開催事業		
		ラグビーワールドカップ2019開催準備事業		
		組織体制強化事業		
		ドーピング防止活動推進強化事業		
合 計			1	945,000

事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	スポーツ活動推進事業(スポーツ教室・スポーツ大会等の開催)			
助成対象者名	特定非営利活動法人かみのやまスポーツクラブ			
事業名	バブルサッカー体験会(中学生～一般社会人(特に20代～40代の女性をターゲット))			
優先順位/申請件数	1 位 / 1 件中 (スポーツ活動推進事業における順位を記入)			
目的及び期待される効果	事業の特長	左記に該当する場合には、その理由を記入すること		
	<input type="checkbox"/> 高齢者のスポーツ活動の支援			
	<input checked="" type="checkbox"/> 障がい者のスポーツ活動の支援	一人ひとりの運動能力にはあまり左右することなく実施でき、知的障害者の方々にも提供できるので障害者支援にもなる。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ジュニアの育成・子どもの体力向上	風船のようなものに入って実施するフットサルのようなもので、安全に楽しく実施し、子どもから一般社会人までが参加できる。また、運動量も見た目よりは多く、体力向上に寄与できる。新しいスポーツなので多くの方の興味を集めることができ、東北では、実施したことがないので、当クラブの目玉種目としての期待が多い、2015年度は、助成事業によりジュニア用のバブルボールを購入させていただいたが、身長が150センチまでが対象であり、小学生でも身長が150センチ以上のもも多く、また、中学生には向いていなかった。室内でも屋外でもできるので、本市のように冬期間に雪が多い地区でも実施できる。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 女性アスリートの支援	2015年度実施した結果、子どもたちの事業を見た、保護者(特に20代後半から30代までの母親)が興味をもち実施したいという要望があった。この年代は、総合型クラブでの参加率が低い層なので期待できる。中央団体の日本バブルサッカー協会によると一般女性のチームが休息に拡大しているという統計もあるとのこと。また、2017年には、日本でバブルサッカーのワールドカップが開かれるとのことと一般女性の選手養成も急がれていく。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 競技力水準の向上	予想以上に消費カロリーが高く、色々なスポーツの選手の体力向上に楽しみながら貢献できると考える。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域のスポーツ環境の整備	今回、一般用のバブルボールを整備できることにより広い年齢層が実施できる環境になる。他の総合型クラブからの問合せも多くなり、当クラブが、バブルサッカーの普及活動に貢献できる。		
くじ助成金以外の収入の増加に向けた取り組みを行う	<input checked="" type="checkbox"/> 行う <input type="checkbox"/> 行わない	具体的な取り組みを行う場合には、その内容を以下に記入すること 小学生から、一般社会人まで囲い込むことができるものなので、多くの地区体育振興会、スポーツ団体への貸出などで収入を増やす、また、2年目から新教室として定着させ会員増に寄与できるようにする。また、早期の大会等の実施を実現させ参加料収入を増やす。		
事業予算の確保状況	<input checked="" type="checkbox"/> 自己財源確保済 <input type="checkbox"/> 自己財源未確保(助成金の交付がないと事業規模が縮小する場合も含む)			
具体的な事業の内容 (種目・期間・場所・対象者等)	【実施事業の内容】			
	開催期間・開催日	10月、11月、12月に体験会を実施し、1月に子どもから一般社会人までを対象にした交流大会を本施		
	主催者	特定非営利活動法人かみのやまスポーツクラブ		
	共催者	上山市教育委員会		
	主催・共催者において、助成事業者以外の財政負担額	施設の使用料の一部免除		
	開催場所	三友エンジニア体育文化センター、小学校体育館		
	事業の内容	2015年度には、実施できなかった中学生、高校生、一般社会人を対象にした体験会を実施し、交流大会では、小学生～一般社会人までの広い年齢層を対象に実施する。また、2015年度には、多くのクラブの視察があり、また、宮城県、福島県の被災地のクラブも見学に来ており、当クラブだけでなく、多くのクラブ、被災地のクラブに呼びかけ実施したいと思います。		
	事業の参加者	<input checked="" type="checkbox"/> 事業のために参加者を募集し、希望者は誰でも参加できる <input type="checkbox"/> 事業のための参加者募集はせず、クラブ会員や特定チームのみ参加する <input type="checkbox"/> 代表選手等選抜された者のみ参加でき		
	標準記録等条件の設定	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	標準記録等の内容	
	事業(大会・教室等)の予定実施回数	6 回	※左の欄に数値を入力すると、右の欄は自動で割合が計算される。	
	平均参加予定人数(見込) ※スタッフ・観覧者は除く。	50 人	総参加人数(見込)	300 人
	(うち地域住民(貴団体の所在する都道府県内に住む方)の参加予定人数)	35 人	地域住民参加割合	70.00 %
	(うち障がい者参加予定人数)	5 人	障がい者予定参加割合	10.00 %
実施日における運営スタッフ(請負業者を除く)の平均参加予定人数	6 人	平均参加人数に対する運営スタッフの割合	12.00 %	
観覧者数(見込)	180 人			
緊急体制(予定)	<input type="checkbox"/> 医師が待機 <input checked="" type="checkbox"/> 看護師が待機 <input checked="" type="checkbox"/> 会場にAEDを設置 <input type="checkbox"/> 該当なし			

事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	スポーツ活動推進事業(スポーツ教室・スポーツ大会等の開催)		
助成対象者名	特定非営利活動法人かみのやまスポーツクラブ		
事業名	バブルサッカー体験会(中学生～一般社会人(特に20代～40代の女性をターゲット))		
情報公開	事業の実施計画の公表	事業を広報・PRするための手段(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> HPで参加者募集を告知する <input checked="" type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で参加者募集を告知する <input checked="" type="checkbox"/> 広くチラシを配布する <input checked="" type="checkbox"/> 特定の参加者・団体へ声をかけ、参加を呼びかける <input type="checkbox"/> 事業の実施に際し、特段の広報・PRは行わない
	事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開方法	情報の公開方法(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開する <input checked="" type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開する <input checked="" type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備す <input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示する <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 特段の情報の公開は行わない
		公表する内容(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開する) <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する) <input checked="" type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する) <input type="checkbox"/> 助成金の交付を受けた旨は公開できない
事業実施後に、参加者等に対する満足度調査を行うか	<input checked="" type="checkbox"/> 行う <input type="checkbox"/> 行わない	実施方法	アンケート調査の実施
備考	2015年度にジュニア用のバブルボールの整備の助成を受け実施したが、一般社会人の反響が多く、若い年齢層の参加が期待できる。また、2015年度に整備したサイズでは、小学生の高学年から一般社会人は使用できないので、本年度の申請となった。また、クラブの会員の年齢層では、非常に低い、大学生～30代の社会人をターゲットとして期待できる。開催日については、施設の予約申込がまだなので確定できない。		

※本計画書はA4サイズ2頁で印刷してください。

収 支 予 算 書

団体名	特定非営利活動法人かみのやまスポーツクラブ
事業細目名	スポーツ教室、スポーツ大会等開催(スポーツ)

事業名: パブルサッカー体験会(中学生～一般社会人(特に20代～40代の女性をターゲット))

(単位:円)

科目	金額	内	備考
くじ助成金	945,000		
参加料	60,000	200円×6回×50名	
自己負担金	210,110	平成28年度予算	
合計	1,215,110		

(単位:円)

科目	事業に於ける経費	助成対象経費		助成対象外経費	備考
		助成対象経費総額A	助成対象経費限度額B		
	金額	金額	金額	金額	
諸謝	225,000	225,000	225,000		
旅費					
滞在費					
借料及びび損料	77,976	77,976	77,976		
消耗品費					
スポーツ用具費	398,000	398,000	364,533	33,467	
備品費					
印刷製本費	251,910	251,910	251,910		
通信運搬費					
委託費					
賃金					
会議費					
雑役務費	262,224	262,224	262,224		
補助金・交付金					
合計	1,215,110	1,215,110	1,181,643	33,467	

C 1,181,643

団体概要

(スポーツ団体)

平成 28 年 1 月 13 日 現在

フリガナ	トクテイヒエイリカツドウホウジンカミノヤマスポーツクラブ		
団体名	特定非営利活動法人かみのやまスポーツクラブ		
フリガナ	トクテイヒエイリカツドウホウジンカミノヤマスポーツクラブリジチョウタカムラトシオ		
代表者名	特定非営利活動法人かみのやまスポーツクラブ理事長 高村 敏夫		
郵便番号	〒 9 9 9 - 3 2 4 1		
フリガナ	ヤマガタケンカミノヤマシケヤキノモリ2-1		
所在地	山形県 上山市けやきの森2番1号		
URL	http://www.kaminoyama-club.jp		
フリガナ	サイトウ タケシ	所 属 等	
担当者名1	齋藤 武司	クラブマネジャー・助成事業担当	
フリガナ	サイトウ イクコ	所 属 等	
担当者名2	齋藤 郁子	経理担当	
担当者1TEL	023-677-0153	担当者2TEL	023-672-2156
担当者1FAX	023-673-2045	担当者2FAX	
担当者1E-Mail	takeshi@kaminoyama-club.jp	担当者2E-Mail	ikuko@kaminoyama-club.jp
連絡時間帯	9 時 30 分 ~ 17 時 00 分		
平成26年度以降におけるスポーツ活動に関する主な活動実績(非営利活動のみ)			
過去の助成実績 (JSCからの助成)	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	直近の助成を受けた年度	平成 27 年度
合併の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	合併「有」の場合、すべての合併団体を記載	
地方公共団体からの出資の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>		

(添付書類)

- 1 定款又は寄附行為
- 2 法人の組織一覧表
- 3 法人の事業概況説明書(沿革等)
- 4 法人の登記簿謄本(原本)
- 5 最近における財務諸表(貸借対照表・損益計算書・財産目録・収支計算書等)

助 成 対 象 経 費 限 度 額 (B) 内 訳

助成対象者名： 特定非営利活動法人かみのやまスポーツクラブ

実 施 内 容： バブルサッカー体験会(中学生～一般社会人(特に20代～40代の女性をターゲット))

経費項目	金 額 (円)	積 算 内 訳
諸 謝 金	225,000	@1,250×5h×6名×6回 運営スタッフ
旅 費		
渡 航 費		
滞 在 費		
借 損 料	77,976	体育館施設使用料 @2200×4h×5回×1.08=47,520 (三友エンジニア体育文化センター) 照明 1410×4×5回×1.08=30,456 (三友エンジニア体育文化センター) (6回の内1回は無料の施設(小学校)を使用)
スポーツ用具費	364,533	別紙のとおり
備品費		
印刷製本費	251,910	体験会募集チラシ① 20,000枚×1.6円×1.08=34,560 体験会募集チラシ② 20,000枚×1.6円×1.08=34,560 交流会募集チラシ 20,000枚×1.6円×1.08=34,560 体験会ポスター(A) 20枚×2,150円×1.08=46,440 体験会ポスター(B) 20枚×2,150円×1.08=46,440 交流会ポスター 20枚×2,150円×1.08=46,440 バブルサッカー手引き(理念広告掲載) 500部×16.5円×1.08=8910円
通信運搬費		
賃金		
雑役務費	262,224	新聞折込料 20000枚×@3.5×3回×1.08=226,800円 振込手数料 諸謝金 648円×36回=23,328円 体育館使用料 648円×5回=3,240円 用具費 864円×2回=1,728円 印刷費 648円×7回=4,536円 新聞折込料 864円×3回=2,592円
合 計	1,181,643	

※委託費、補助金については、実施内容に”〇〇委託”などとして、その内訳を記載。

※収支予算書の助成対象経費の額と整合性がとれていること。

平成28年度 スポーツ振興くじ助成事業 スポーツ用具費内訳

摘要 (実施項目等)	品名	規格	数量	単価 (円)	金額 (円)	金額		備考
						対象経費	対象外経費	
1 バブルサッカークラブ会(中学生~一般社会人(特に20代~40代の女性をターゲット))	Bumper	TECHLITE 1.4	10	36,453.3	364,533	364,533	0	SURF TRADERS
2					0		0	
3					0		0	
4					0		0	
5					0		0	
6					0		0	
7					0		0	
8					0		0	
9					0		0	
10					0		0	
11					0		0	
12					0		0	
13					0		0	
14					0		0	
15					0		0	
16					0		0	
17					0		0	
18					0		0	
19					0		0	
20					0		0	
	計				364,533	364,533	0	